

けやき

令和5年度 学校評価について

千葉市立千城小学校
学校だより臨時号
令和6年2月21日

学校評価のアンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。
今年度の学校評価がまとまりましたので、お知らせいたします。

1 学校教育目標と目指す子ども像について

◎学校教育目標

人間性豊かに 未来を生きる 千城っ子の育成

○目指す子ども像

- (け)健康で 健康で最後までやり通す子
- (や)やる気いっぱい よく考え自ら学ぶ子
- (き)きれいな心 心豊かで思いやりのある子

2 学校評価アンケートの概要及び結果の表記について

回答数 児童14名 保護者12名 教職員21名 ※未回答項目もある為、各項目の合計が回答数に満たない場合有
 回答方法 4段階評価 (4…そう思う 3…どちらかといえばそう思う 2…どちらかといえばそう思わない 1…そう思わない) で回答
 結果表記 肯定的回答 (4及び3) を、質問ごとの回答総数と比して割合で表示
 グラフ表記 4…そう思う → 回答数 3…どちらかといえばそう思う → 回答数

3 結果と考察について

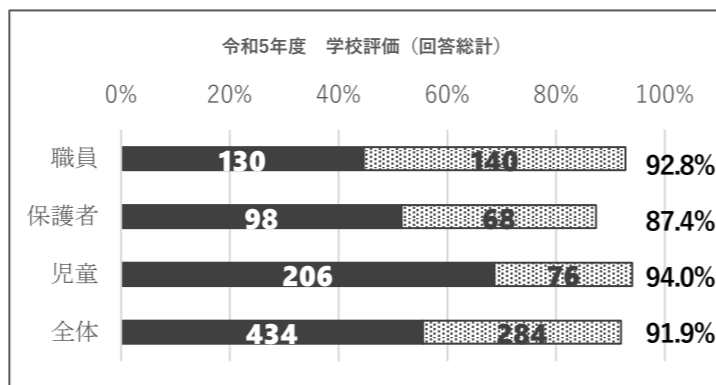
(1) 結果と考察【総合】

◇結果：回答総数における肯定的回答の割合

全体 **91.9%** (数値平均 **3.45**)

◇考察

- ・学校経営についての評価は、おおむね良好である。
- ・職員、保護者、児童の肯定的回答率の差異が少ない。
- ・児童、保護者の「4 そう思う」回答率が高いことから、本年度の方針を大筋継続していくことが望まれていると考えられる。



(2) 結果と考察【各項目：抜粋】 (各項目の結果は別記)

- 回答のあった児童全員が「学校に来るのは楽しい」と感じ、「何事も最後まで、粘り強くがんばって」と答えている。また、多くの子が「間違いや失敗を恐れずにチャレンジ」でき、「自分の力が伸びている」と感じている。今後も、主体的な学びや自己肯定感を大切にしたい指導を心がけていきたい。【項目5・6・12・25】
 - 児童の回答から、友達についても肯定的にとらえていることがわかる。今後も学校行事等の全校一体となった取組や学習形態を工夫し、児童相互の関係づくり・仲間づくりに努めていきたい。【項目7・15・21・22・23】
 - 教師についての児童の肯定的回答の割合が100%であることから、児童は教師のことを肯定的にとらえていることがわかる。今後も、児童との信頼関係の構築に尽力したい。【項目18・19・20】
- △他項目と比して「家で勉強する習慣」や「進んで読書」することについての数値が低い。児童の肯定的回答は比較的高いことから、児童の意識の高まりは感じられる。次年度は自主学習ノートや読書紹介など本年度開始した取組を継続し、児童の学習習慣の定着に向けて家庭との連携をさらに深めていくことが必要である。【項目10・11】
- △個々の回答に目を向けると「(どちらかといえば)そう思わない」と答えた児童も一定数みられる。全体的な傾向をとらえて対策を進めることに加え、個々の児童の実態や感じ方をしっかりとらえ、職員全体の共通理解のもと、支援を継続していくことが必要である。【総論】

